

平成24年度 随時監査（工事監査）の結果（意見）に基づく措置状況等の報告

- 1 監査の種類 随時監査（工事監査）
- 2 監査対象 楠中学校武道場新築工事（建築工事）  
都市整備部営繕工務課
- 3 監査実施期間 平成25年 1月28日から平成25年 1月30日まで
- 4 監査結果報告 平成25年 3月29日

監査の結果（意見）

措置（具体的内容）・対応状況

<p>（1）設計に関する書類について ア 特記仕様書で、適用すべき基準書として記載されている図書の年度が最新版となっていないため、最新版の年度を記載すること。【改善事項】</p>	<p>【措置済】 平成25年 4月 1日 平成25年度の工事発注図書より、特記仕様書を改訂し、最新版の年度を表示した。</p>
<p>イ 倉庫の一般平面図に、「高飛びバー置き棚」が記載漏れとなっていたので、記載すること。【改善事項】</p>	<p>【措置済】 平成25年 3月15日 工事竣工図に記載した。</p>
<p>（2）積算に関する書類について 設計書で共通仮設費は率分と積上げ分が判るよう表記すること。【改善事項】</p>	<p>【措置済】 平成25年 9月30日 設計書の備考欄に共通仮設費の内数として積上げ分の額を表示することとした。</p>
<p>（3）施工管理に関する書類について ア 施工計画書について、主要なコンクリート工事である地中梁の施工は、8月に実施される工程となっているため、コンクリート工事の施工計画書には、暑中コンクリートの取扱いについて記述しておくことが望ましい。【要望事項】</p>	<p>【措置済】 平成25年 4月10日 今後は夏期、冬期等のコンクリート工事の施工時期に応じた品質管理の内容について、施工計画書の記述もれがないよう、施工業者への指導を強化し、コンクリートの品質管理の向上に努めることとした。</p>
<p>イ 工事写真について、根切り完了後に支持地盤の地盤改良後の状態が判別できる写真を撮影しておくことが望ましい。【要望事項】</p>	<p>【措置済】 平成25年 4月10日 根切り完了時に地盤改良の改良体頭部の出来形が判別できる写真を、必ず撮影するよう、施工業者を指導することとした。</p>

<p>ウ 環境対策について、当初工程は1日で解体作業が完了する予定であり、届けをしなかったとのことであるが、作業の都合により1日で完了しない場合もあるため、特定建設作業の届け出を事前に行うよう指導することが望ましい。【要望事項】</p>	<p>【措置済】 平成25年 4月10日 騒音、振動規正法等に基づく届出について、事前に施工業者の届出内容等を確認し、より適切な手続きを行なうよう、施工業者を指導することとした。</p>
<p>(4) 使用材料承諾及び試験・検査に関する書類について 地盤改良時の改良配合計画に必要な土質サンプルが、改良対象位置より上部で採取されているが、採取が可能である場合は、改良対象位置の土を採取して室内試験を実施することが望ましい。【要望事項】</p>	<p>【措置済】 平成25年 4月10日 室内配合試験の土質サンプルは改良対象となる地層のうち、強度発現が低いと予想される土質に対して行なっているが、今後はサンプルの採取深さについても、可能な限り改良対象位置(深さ)からの採取を検討することとした。</p>
<p>(5) 現場施工状況調査について ア 武道場脇のU型側溝の運動場側の埋戻しが一部行われているが、建物側も埋戻し及び張りコンクリートの施工を出来るだけ早く行うこと。【改善事項】</p>	<p>【措置済】 平成25年 2月 9日 監査(現場検査)後、早期に張りコンクリートの施工を行った。</p>
<p>イ 倉庫内のテント棚の転倒防止用の横棧(木製)が長く重量もあり、生徒では取扱いにくいと思われるため、横棧を2分割にするなどして容易に取り扱いが出来るように工夫することが望ましい。【要望事項】</p>	<p>【措置済】 平成25年 4月10日 今後は設計時及び製作時に十分検討し、より使いやすく安全な形態になるよう工夫することとした。</p>
<p>ウ 武道場の建具調整はまだ実施されていないが、工事竣工までに開閉具合や施錠具合の調整を確実に実施することが望ましい。【要望事項】</p>	<p>【措置済】 平成25年 3月15日 工事完成前に建具調整を行なった。</p>
<p>(6) 施工管理について 工事発注にあたり工事設計図を作成し、その設計図を基に現場の施工管理を行っている。現場施工での調整において変更が生じた場合には、その都度、変更工事設計図を作成の上、作成年月日が記載され所属長印が押されたものを残し、変更の経緯が履歴として明確に分かるようにするとともに、現場施工と工事設計図に齟齬がないよう管理を徹底すること。【改善事項】</p>	<p>【措置済】 平成25年 3月15日 現場施工において設計図から変更が必要となった場合は、変更箇所、内容を明示した図面を添付した指示打合せ事項書を作成し、所属長の決裁を経て施工業者に交付している。その内、内容が軽微でないもの、請負金額の変更を要するものについては、契約変更を行うため、所属長決裁を経た変更設計図を作成、添付して変更契約の手続きを行っている。</p>
<p>(7) 材質、品質レベルについて ア 契約方法が一般競争入札で行われ、14者中10者が同価格により抽選で業者が決定されている。材質、品質が低下することのないよう、品質管理・価格管理・納期管理(QCD)及び日程管理、安全管理のチェックを徹底すること。【要望事項】</p>	<p>【措置済】 平成25年 9月30日 工事施工の品質管理をはじめとする工事監理については、落札の経過や契約価格に関わらず、設計図、仕様書等の設計図書に基づいて行っており、今後も工事施工の品質向上に努めたい。</p>

<p>イ 倉庫は、耐震性のある鉄筋コンクリート造であるが、市内学校間の平等性や標準性もあり過剰な品質とならないように基準を作成すること。 【要望事項】</p>	<p>【 検討中 】 平成25年 9月30日 学校の体育倉庫に関する整備基準については、教育委員会と作成について検討している。</p>
<p>(8) 技術力の向上について ア 構造設計業務について、本市の当所属においては構造設計一級建築士の有資格者がいないことから、本工事にかかる業務は委託を行っている。委託成果の確認においては、構造設計一級建築士と同等の知識を有した者がその確認を行っているとはいえ、今後も専門性のある形での管理やチェック機能体制がとれるよう技術力の向上に努めること。【要望事項】</p>	<p>【 措置済 】 平成26年 1月17日 教育委員会と検討のうえ、学校体育倉庫整備基準を作成し運用することとした。</p>
<p>イ 当所属は庁内における建築工事等の受託課であり、専門性を有した所属であるということを再認識するとともに、材質、品質レベルを見極める能力の向上に努めること。【要望事項】</p>	<p>【 措置済 】 平成25年 9月30日 建築に関する技術者集団としての営繕工務課の専門性を高めるため、職員間の技術的な情報共有を密にし、あらゆる機会を通じてより一層技術力の維持・向上に努めたい。</p>
<p>(4) 施設の引渡しについて 教育委員会から工事依頼を受けて完成した施設を引渡す時のチェック項目及び責任の所在を明確にするため、その確認方法や内容について検討すること。【改善事項】</p>	<p>【 検討中 】 平成25年 9月30日 引渡し時の手続きと責任の明確化のため、引渡し書の標準書式の作成に向けて検討している。</p> <p>【 措置済 】 平成26年 3月19日 工事完成引渡書の書式を作成し、平成26年度から運用することとした。</p>